

不適合工事一覧表(令和7年11月まで)

工事名	検査月日	不適合の内容
	再検査月日	
A工事	R7.5.28	<ul style="list-style-type: none"> ・石積工の裏込碎石の厚さが、設計(水平)304mmに対し出来形150mmで154mm不足していた。(規格値-50mm) ・底張コンクリートの厚さ250mmが確認できなかつた。
	R7.8.19	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリートの規格について、承諾した21-8-40BBとは異なる21-8-20Hで施工していた。また、施工した21-8-20Hの配合計画書がなく、品質が確認できなかつた。 ・再生骨材(RC-40)の品質規格証明書がなく、品質が確認できなかつた。
B工事	R7.7.30	<ul style="list-style-type: none"> ・堤体盛土工及び護岸工の出来形について、各種寸法の設計値が設計図書に明示されておらず、設計と対比できない。 ・護岸工(張ブロック工)の出来形管理について、共通仕様書に定められた測定項目及び測定基準を満足していない。 ・築堤盛土材について、設計図書で透水係数を10^{-5}cm/s以下としているが、使用した材料は$2.4*10^{-5}\text{cm/s}$と設計を満足していない。
	R7.9.5	<ul style="list-style-type: none"> ・置換土工の材料について、必要とする土の物理的・力学的性質が設計図書に明示されておらず、設計と対比できない。 ・放流塔・管理柵及び3号吐口胸壁工のコンクリートの品質管理について、共通仕様書に定められた試験頻度を満足していない。
C工事	R7.10.7	<ul style="list-style-type: none"> ・区画線(外側線)ペイント 実線 幅15cm 白 について、設計延長 $L=59,537.7\text{m}$ に対して $L=2,055.0\text{m}$ 分の出来高が確認できない。
	R7.10.27	
D工事	R7.10.21	<ul style="list-style-type: none"> ・残土処理工(土砂運搬・整地)について、設計数量$V=27.9\text{m}^3$に対し、出来高$V=27.7\text{m}^3$と不足している。 ・建設副産物処理(伐根物等中間処理)について、設計数量$W=4.1\text{t}$に対し、出来高$W=2.23\text{t}$と不足している。 ・建設副産物処理(汚泥中間処理)について、設計数量$W=1.8\text{t}$に対し、出来高$W=1.67\text{t}$と不足している。
	R7.11.11	
計	4 件	